

Renesas S5D9 用サンプル(e2studio WiFi_HTTP)の説明

(e2studio Version:2022-7 / SSP Version 2.3.0)

1. Sample の免責について

- **Sample** に関する Tel/Fax でのご質問に関してはお受けできません。ただし、メールでのご質問に関してはお答えするよう努力はしますが、都合によりお答えできない場合もありますので予めご了承ください。
- **Sample** ソフトの不具合が発見された場合の対応義務はありません。また、この関連ソフトの使用方法に関する質問の回答義務もありませんので承知の上ご利用下さい。
- **Sample** ソフトは、無保証で提供されているものであり、その適用可能性も含めて、いかなる保証も行いません。また、本ソフトウェアの利用により直接的または間接的に生じたいかなる損害に関しても、その責任を負わないものとします。

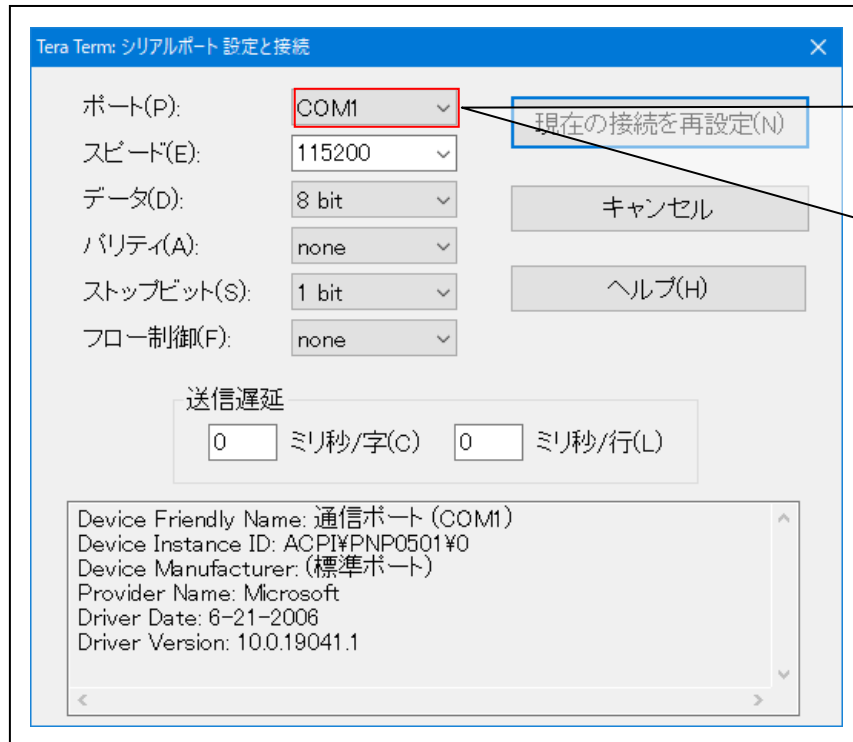
2. サンプルのプロジェクト名

ワークスペース名	概要	プロジェクト名
S5D9_e2std_WiFi_NetX_3	PMODA に WiFi モジュール (GT202) を接続して、固定 IP アドレスによる HTTP サンプル	WiFi_HTTP_GT202_PMODA Azure RTOS で動作 NetX HTTP Server (g_http_server0)

統合開発環境
Renesas e2studio (Version 2022-7)
SSP (Version 2.3.0)

3. Tera Term Pro のインストール

- ①「teraterm-4.106.exe」を検索してダウンロードする。
- ②PCにインストールし実行する
- ③シリアルポートの設定



COM 番号は、
PC 側でシリアル通信可能
な番号を指定する。

115200BPS

8bit

none

1bit

none

の仕様にする。

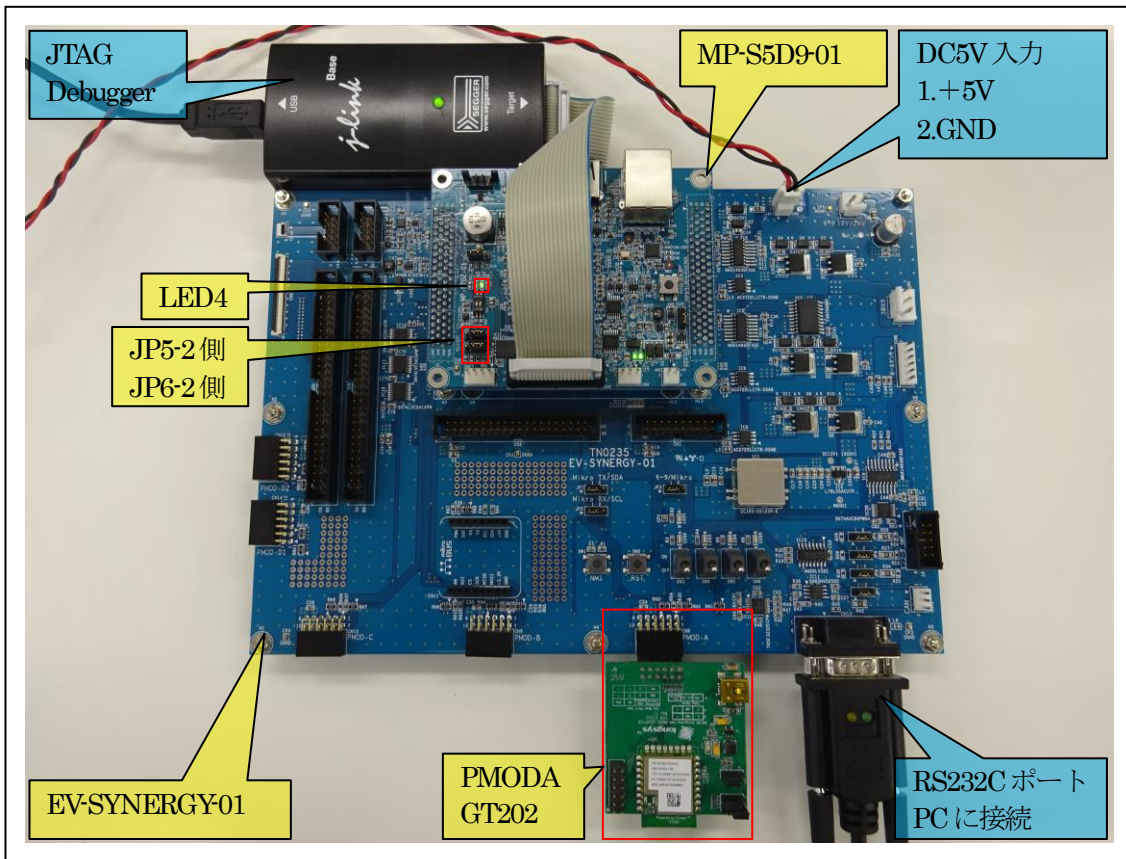
④端末の設定



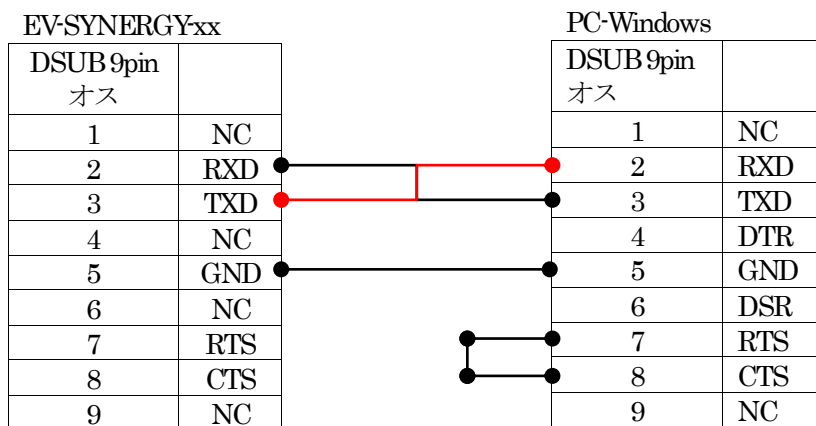
USB シリアルコンバー
タ使用時に CR コ
ードがカットされる
設定の場合は、**受
信：LF** にして下さ
い。

赤枠の設定にする。

4. 動作構成



- ①PC機と接続する RS232C ケーブルは、市販「クロスケーブル」でも可能です。
- ②USB-シリアル変換ケーブルを使用される場合は、「StarTech.com 社 ICUSB232FIN」推奨
- ③自作する場合は、下記の配線になります。



5. 「S5D9_e2std_WiFi_NetX_3」 サンプルの説明

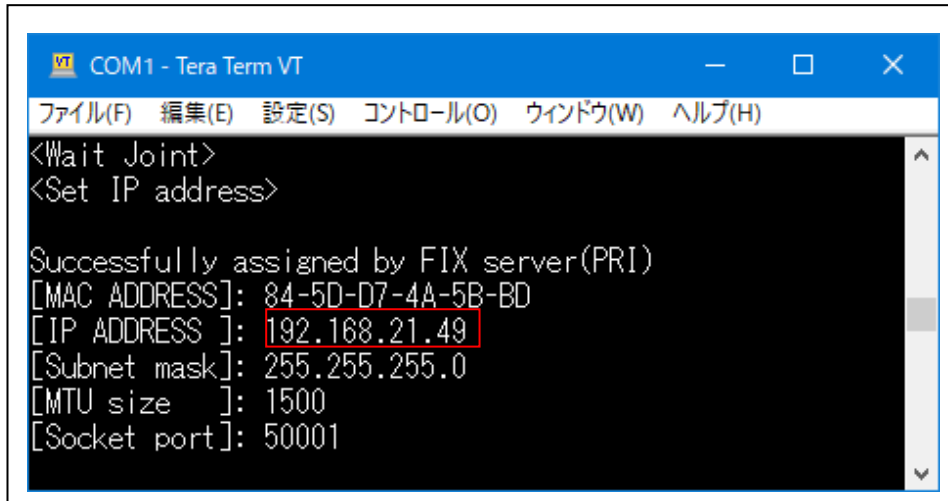
5-1. 「WiFi_HTTP_GT202_PMODA」 フォルダ構成とファイル名

S5D9_e2std_WiFi_NetX_3¥ WiFi_HTTP_GT202_PMODA		
Debug	WiFi_HTTP_GT202_PMODA.elf	ELF ファイル、JTAG で使用
	WiFi_HTTP_GT202_PMODA.map	MAP ファイル、アドレス情報管理
	WiFi_HTTP_GT202_PMODA.srec	モトローラーHEX ファイル
	その他	自動生成ファイル
Script	S5D9.ld	ロケーション定義ファイル
Src	http_server_fix_thread_entry.c	HTTP server Thread サンプルファイル
	http_server.c	const html サンプルファイル
	http_server.h	http_server.c 用ヘッダーファイル
MP-S5D9-01 (リンク指定)	led.c	LED 処理モジュール
	led.h	led.c 用ヘッダーファイル
	sci2.c	シリアル通信処理モジュール
	sci2.h	sci2.c 用ヘッダーファイル
	stchar.c	文字系処理モジュール
	stcahr.h	stchar.c 用ヘッダーファイル
	synergy_gen	Generate を行うと作成されるファイル
Synergy		Generate を行うと作成されるファイル
synergy_cfg		
Configuration.xml		プロジェクト Generation ファイル
PIN-EV-SYNERGY-S5D9.pincfg		PIN configuration 用ファイル
WiFi_HTTP_GT202_PMODA.jlink		Jlink デバッガー用ファイル
その他		自動生成ファイル

5-2. サンプルの動作説明

<HTTP Server Fix Thread>

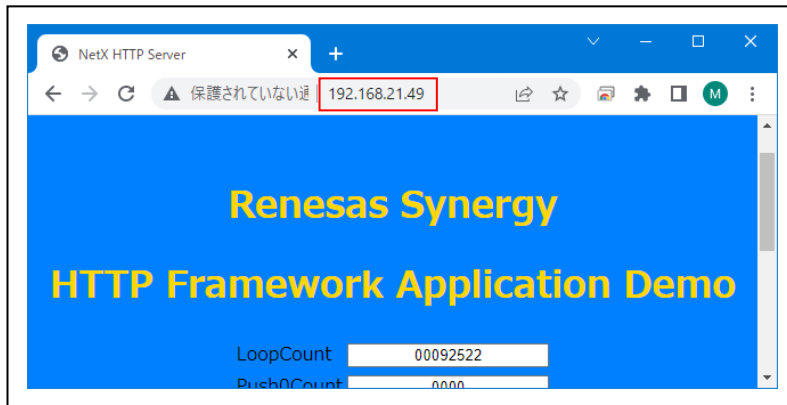
- ① WiFi ルーターに Joint する。
- ② Joint 成功後、固定 IP アドレス情報を Term 画面に表示する。



【固定 IP アドレス定義】

http_server_fix_thred_entry.c: #define MY_IP IP_ADDRESS (192,168,21,49)

- ③ Windows PC のインターネット ブラウザを使用して HTTP Server にアクセスする。



- ・ HTTP Server Fix Thread 起動後、MP 基板上の LED3 を 100msec 毎に点滅

6. 「S5D9_e2std_WiFi_NetX_3」をインポートする。

6-1. ワークスペース名の指定

The first screenshot shows the 'e² studio ランチャー' (e² studio Launcher) window. The title is 'ディレクトリをワークスペースとして選択' (Select directory as workspace). The text below says 'e² studio は、ワークスペースディレクトリを使用して、環境設定と開発成果物を保存します。' (e² studio uses workspace directories to save environment settings and development results). The 'ワークスペース(W):' field contains a path. A red box highlights the '参照(B)...' button, with a callout '参照をクリック' (Click reference). At the bottom, there are '起動(L)' (Start) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

The second screenshot shows the 'ワークスペース・ディレクトリの選択' (Select workspace directory) dialog. It displays a file tree with 'S5D9_e2std_WiFi_NetX_3' selected. A callout '①ワークスペース名「S5D9_e2std_WiFi_NetX_3」を指定' (Specify workspace name 'S5D9_e2std_WiFi_NetX_3') points to the selected folder. Another callout '②「フォルダの選択」をクリック' (Click 'Folder selection') points to the 'フォルダの選択' button at the bottom. The 'キャンセル' button is also visible.

The third screenshot shows the 'e² studio ランチャー' window again. The 'ワークスペース(W):' field now shows the full path. A callout '起動をクリック' (Click start) points to the '起動(L)' button. The '参照(B)...' button is still visible.

6-2. プロジェクトのインポート

☆詳細操作は「[e2studio_synergy_Import.pdf](#)」の2項を参照して下さい。

7. デバッグ操作

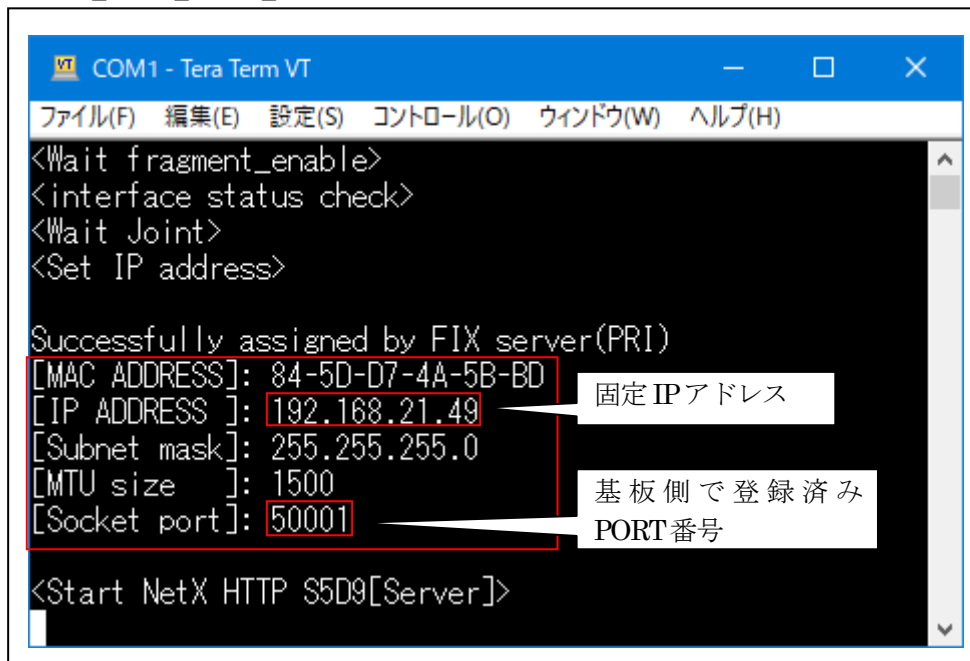
7-1. デバッグ構成の設定

☆詳細操作は「[e2studio_synergy_Import.pdf](#)」の3-1項を参照して下さい。

7-2. デバッグの開始

☆詳細操作は「[e2studio_synergy_Import.pdf](#)」の3-2項を参照して下さい。

<WiFi_HTTP_GT202_PMODA 実行画面>



<インターネット ブラウザ実行画面>

NetX HTTP Server

192.168.21.49

固定IPアドレスをセットする。

Renesas Synergy
HTTP Framework Application
Demo

LoopCount 00052492
Push0Count 0000
Push1Count 0000

http_server_thread
の Loop counter を
3sec 周期で表示

Push0[PB1/PB2/PB3]の
クリック数を表示

Push1[PB1/PB2/PB3]の
クリック数を表示

Button CONTROL

Push0 PB1 PB2 PB3 Push1 PB1 PB2 PB3

Synergy MP-S7G2-01

7-3. デバッグの終了

☆詳細操作は「[e2studio_synergy_Import.pdf](#)」の3-3項を参照して下さい。

8. 注意事項

- ・本文書の著作権は、エーワン（株）が保有します。
- ・本文書を無断での転載は一切禁止します。
- ・本文書に記載されている内容についての質問やサポートはお受けすることが出来ません。
- ・本文章に関して、ルネサス エレクトロニクス社への問い合わせは御遠慮願います。
- ・本文書の内容に従い、使用した結果、損害が発生しても、弊社では一切の責任を負わないものとしします。
- ・本文書の内容に関して、万全を期して作成しましたが、ご不審な点、誤りなどの点がありましたら弊社までご連絡くだされば幸いです。
- ・本文書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

9. 商標

- ・e2studio は、ルネサス エレクトロニクス株式会社の登録商標、または商品名称です。
- ・Renesas SynergyTMおよび S3A7/S5D9/S7G2 は、ルネサス エレクトロニクス株式会社の登録商標、または商品名です。
- ・その他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

10. 参考文献

- ・「S3A7 ユーザーズマニュアル ハードウェア編」 ルネサス エレクトロニクス株式会社
- ・「S5D9 ユーザーズマニュアル ハードウェア編」 ルネサス エレクトロニクス株式会社
- ・「S7G2 ユーザーズマニュアル ハードウェア編」 ルネサス エレクトロニクス株式会社
- ・ルネサス エレクトロニクス株式会社提供のサンプル集
- ・「e2studio ユーザーズマニュアル 入門ガイド」 ルネサス エレクトロニクス株式会社
- ・「SSP vx.x.x User's Manual」 ルネサス エレクトロニクス株式会社
- ・「X-Ware Component Documents for Renesas SynergyTM」 ルネサス エレクトロニクス株式会社
- ・その他

〒486-0852

愛知県春日井市下市場町 6-9-20

エーワン株式会社

<https://www.robin-w.com>

